

# 平成29年度 栗原市のお金の使い道 (栗原市決算概要)



つく  
「市民が創る くらしたい栗原」

あす  
～さあ明日へ。もっと前進！！～



## は　じ　め　に

市民のみなさま、こんにちは。市長の千葉健司です。

私が市長就任後、初めての決算となります。

平成29年度は、これまでの18歳までの医療費自己負担の無料化に加えて、満1歳までの育児用品助成、第3子以降の小学校新入生学用品への一部助成のほか、新たに「瀬峰地区幼保一体施設」の整備を行い、平成30年4月に開所するなど、子育て支援の充実を図りました。



若者定住促進施策としては、新たに「栗原シェアリングタウン」の整備を進めたほか、雇用促進施策としては、栗原市以外の遠距離通勤に要する経費の一部助成、企業立地投資奨励金などの企業支援を行い、また、市街地再開発を実施しておりました栗駒岩ヶ崎地区に6次産業の拠点となる「山の駅くりこま」を開業し、地場産業の消費拡大の推進など、農業と商工業などがバランスよく共存した田園文化共生都市へのまちづくりを進めました。

これからも、均衡ある栗原市へ躍進するため、若者定住を中心に進めながら、

1. 地域を活かした産業の強化“「まちの元気」”
2. 医療・福祉・子育て支援の充実“「市民の安心」”
3. 教育・伝統文化の向上“「子どもの未来・大人のやすらぎ」”

の3本柱を掲げて、市政運営に邁進してまいりますので、今後とも市民のみなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成30年11月

栗原市長 **千葉健司**

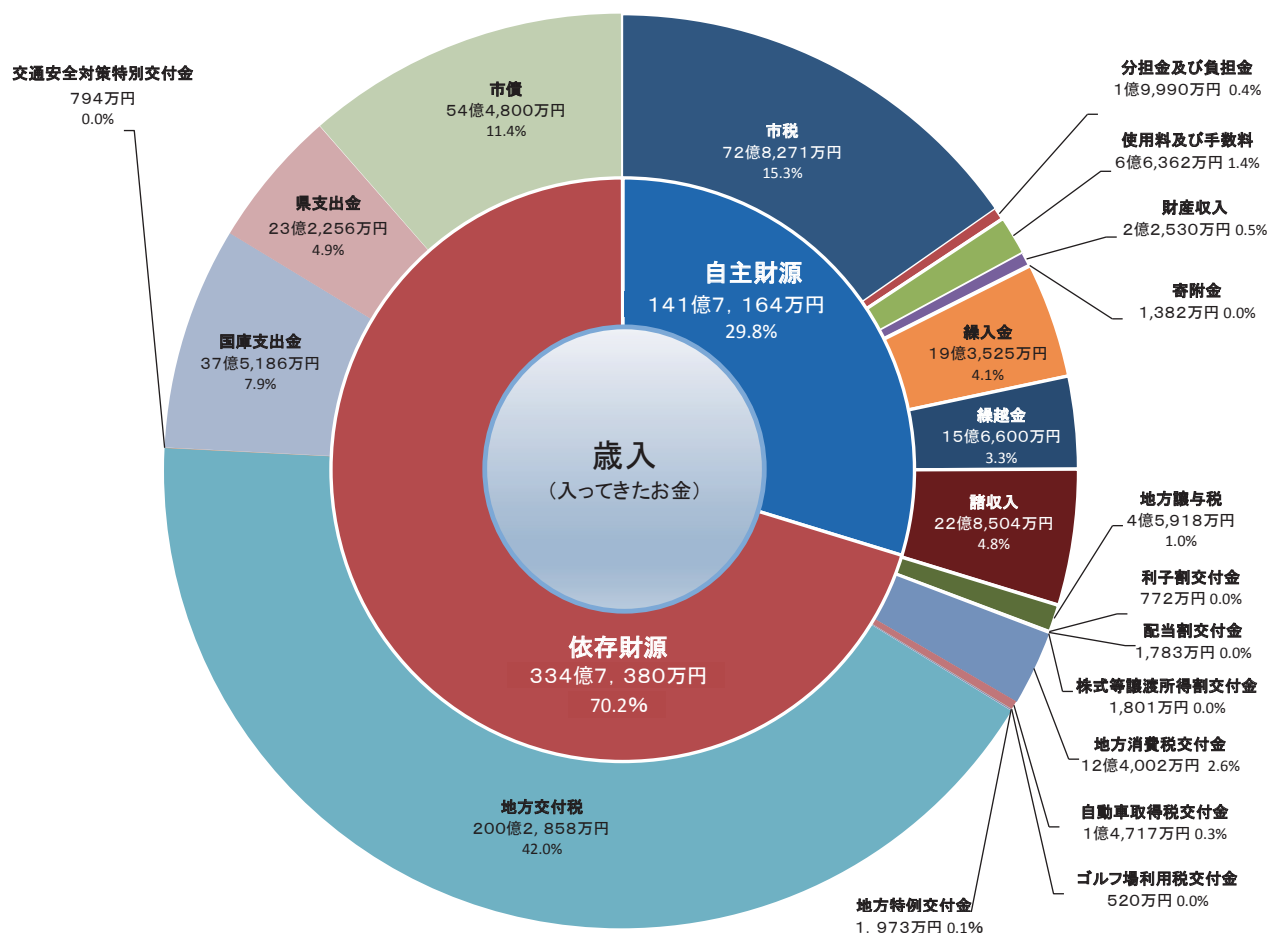
# ～ 目 次 ～

はじめに

|                                                         |    |
|---------------------------------------------------------|----|
| 平成29年度栗原市の会計決算報告 .....                                  | 1  |
| 事業別決算一覧（一般会計・特別会計・事業会計） .....                           | 6  |
| 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」                              |    |
| (1) 美しい景観を守り、豊かな自然と共生した<br>多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します ..... | 10 |
| (2) 豊かな心と文化を育み、生涯を通じて学べるまちづくりを目指します .....               | 13 |
| (3) 安全・安心なまちづくりを推進します .....                             | 13 |
| 2 「子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち」                               |    |
| (1) 結婚・出産・子育てが安心してできる環境を目指します .....                     | 15 |
| (2) 次代を担うたくましい子どもを育成します .....                           | 17 |
| (3) 人とつながり、支え合い、互いに高め合う<br>子どもを育てる環境を目指します .....        | 19 |
| 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」                          |    |
| (1) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります .....                        | 20 |
| (2) 高齢者が生きがいを持ち、互いに支え合うまちを目指します .....                   | 22 |
| (3) 市民が安心して暮らせるための地域医療を守ります .....                       | 22 |
| 4 「地域の特性を生かした 産業や交流が盛んなまち」                              |    |
| (1) 持続可能な農林業の育成と栗原ブランドの確立に取り組みます .....                  | 23 |
| (2) 産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します .....                        | 24 |
| (3) 地域資源を生かした広域観光戦略を構築し、栗原市を発信します .....                 | 25 |
| 5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」                                     |    |
| (1) 小さなコミュニティを大切にした地域づくりを推進します .....                    | 29 |
| (2) 市民が自ら行うまちづくり活動を支援します .....                          | 29 |
| (3) 市民満足度を重視した効率的な行政サービスを行います .....                     | 30 |
| 6 重点「放射能対策プロジェクト」                                       |    |
| 放射性物質による不安を解消し、安心して暮らせるまち .....                         | 30 |
| 7 特別会計・事業会計決算の主な事業 .....                                | 31 |
| 平成29年度栗原市決算審査意見書（要約） .....                              | 33 |

# 平成29年度 栗原市の会計決算報告

一般会計 歳入決算  
476億4,544万円



## 自主財源～栗原市が自分の力で得られるお金です～

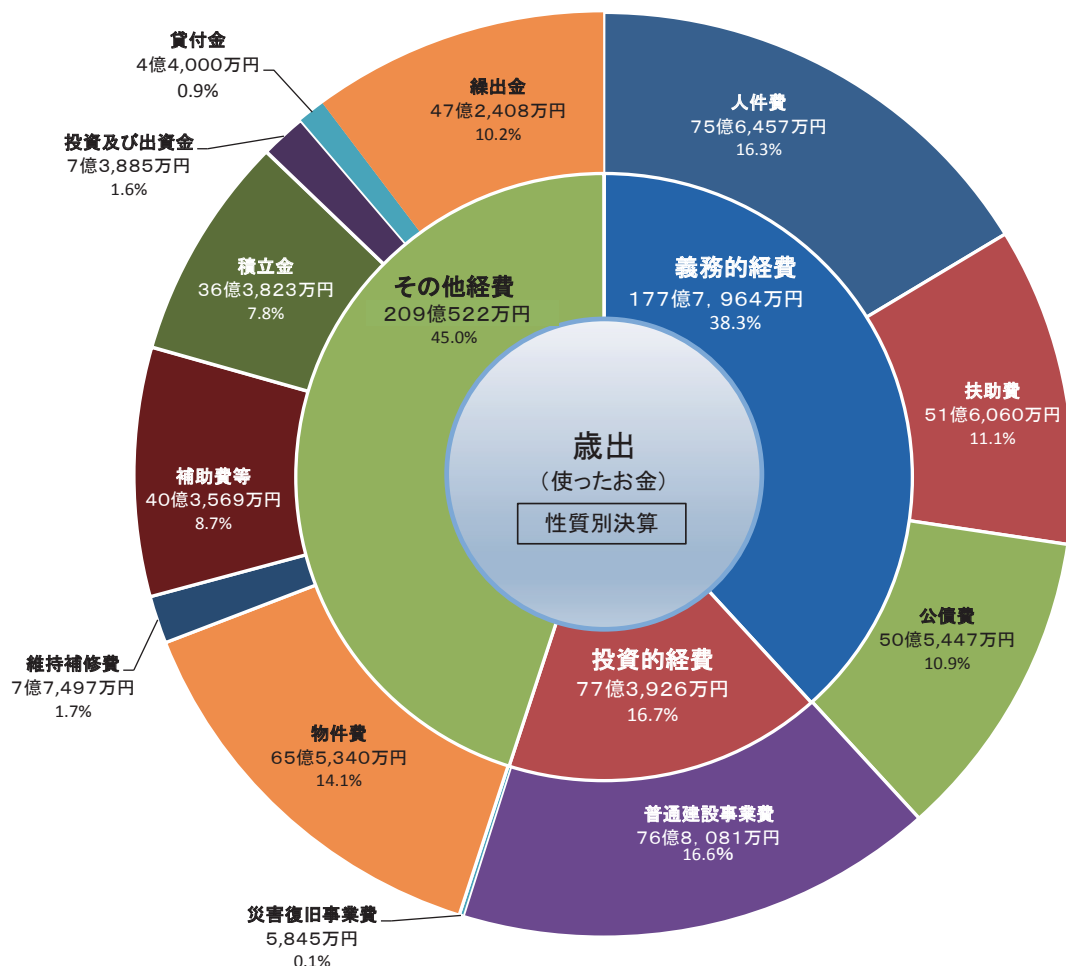
**市 税**—市民税や固定資産税など、市民の方に納めていただくお金  
**分担金及び負担金**—市の事業で特に利益を受ける方から、その受益の範囲で負担していただくお金(保育料など)  
**使用料及び手数料**—公共施設を使用した時に支払う使用料や住民票を取得する時の手数料など  
**財産収入**—市が所有する財産を貸し付けたり、売り払いしたことにより生じる収入  
**寄 附 金**—金銭、その他の資産の贈与など  
**繰 入 金**—特別会計や各基金などから繰り入れるお金  
**繰 越 金**—繰越事業の財源など、当該年度に繰り越されたお金  
**諸 収 入**—他の収入科目に当てはまらない収入(預金利子や貸付金元利収入など)

## 依存財源～国や県の基準に基づいて得られるお金です～

**地方譲与税**—国が国税を一定の基準によって地方に譲与するお金(自動車重量譲与税、地方揮発油譲与税)  
**地方交付税**—国が地方公共団体間の財源不均衡を調整するための交付金(普通交付税、特別交付税)  
**国庫支出金**—国が特定の事務・事業に対して交付する負担金や補助金など  
**県 支 出 金**—県が特定の事務・事業に対して交付する負担金や補助金など  
**市 債**—公共施設の建設などの財源として市が借り入れる長期の借入金  
**そ の 他**—国や県の税金を、各交付金として一定の基準により地方に交付されるお金  
(地方特例交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、交通安全対策特別交付金)

平成30年第3回栗原市議会定例会において「平成29年度決算」が認定されました。  
市民の皆さんから納めていただいた税金や国・県からの補助金などの限られた財源を、皆さんの生活向上にどのように使ったのか、一般会計を中心に決算の概要を報告します。  
なお、主要事業の決算状況については、6ページ以降に掲載しておりますので、ご覧ください。

## 一般会計 歳出決算 464億2,412万円



### 義務的経費～支出が義務付けられている経費です～

人件費－議員や職員などに支払われる給与などの経費

扶助費－社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障がい者、生活困窮者を援助するための経費

公債費－市が借り入れた地方債(借入金)の返済に要する経費

### 投資的経費～道路や学校など社会基盤の整備に充てる経費です～

普通建設事業費－生活基盤整備のための経費で、主に道路や橋、学校など公共用、公用施設の新増改築などに要する経費

災害復旧事業費－風水害や地震などの自然災害で被害を受けた公共施設を復旧させるための経費

### その他の経費～義務的経費、投資的経費以外の経費です～

物件費－賃金、旅費、委託料などの事務的経費

維持補修費－道路や公共施設などの効用を維持するための経費

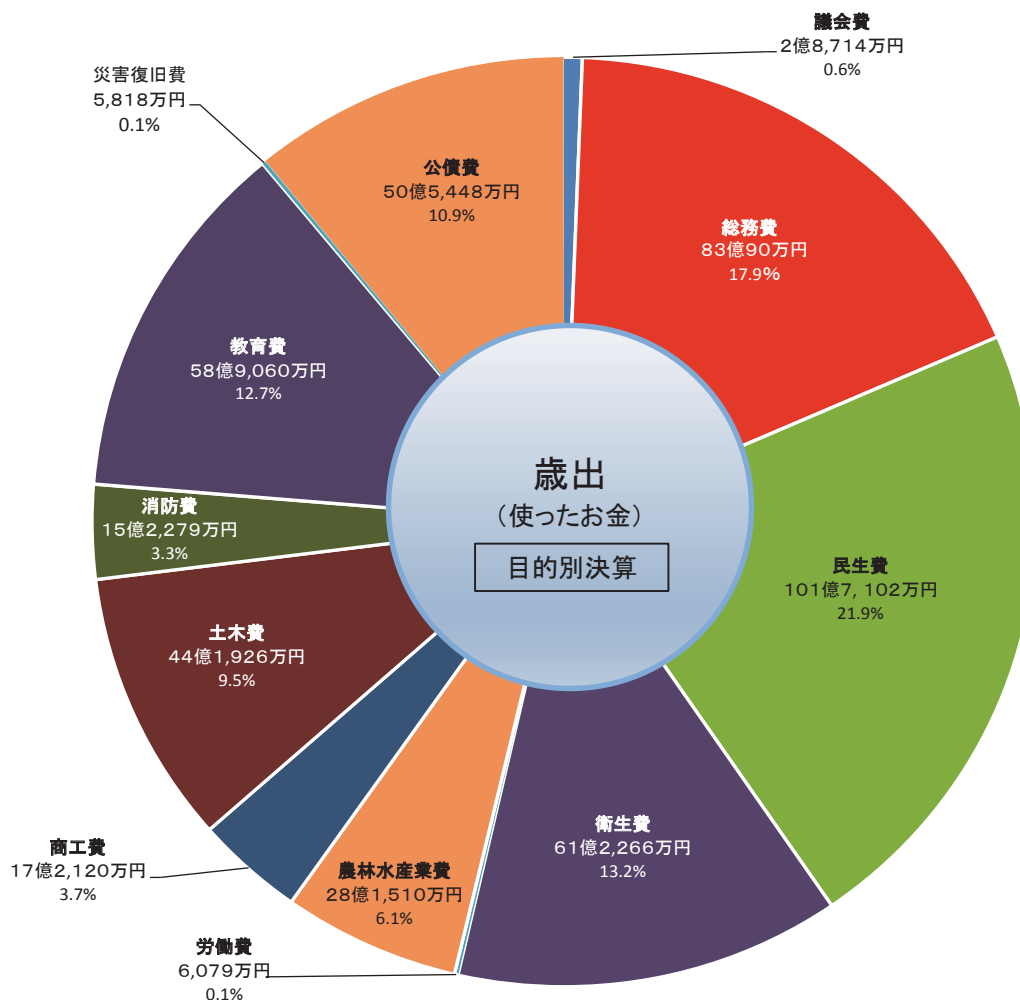
補助費等－さまざまな団体への補助金、負担金、報償費など

積立金－特定の目的のために設けられた基金などに積み立てする経費

投資及び出資金－病院、水道事業会計への出資金など

貸付金－公益上の目的を持って個人や団体に貸し付ける経費

繰出金－他の特別会計への繰出などに要する経費



- 議会費** — 議員の報酬や費用弁償、議会事務局の人件費及び事務経費など議会に関するすべての経費
- 総務費** — 全般的な管理事務・企画調整事務に要する経費、支所及び出張所の経費、税務に関する経費、戸籍及び住民基本台帳に関する経費、選挙に関する経費、統計調査に関する経費、監査委員に関する経費、他の目的区分のいずれにも分別できない経費
- 民生費** — 市民の社会生活を保障するために必要な経費で、社会福祉、障がい者、高齢者、児童福祉、生活保護及び災害救助関係の経費
- 衛生費** — 衛生的な生活環境を保つための経費で、伝染病予防費、結核予防費、火葬場費、ごみ処理費、し尿処理費などの経費
- 労働費** — 失業対策及び雇用の拡大などに要する経費
- 農林水産業費** — 農業委員会や農林水産業の振興のために要する経費で、農業土木、農業構造改革、園芸振興、畜産振興、林業振興及び水産業振興などの経費
- 商工費** — 商工業振興や観光振興などの経費
- 土木費** — 土木関係経費で、主に市道や橋りょうなどの整備や維持管理、住宅の建設や維持管理などの経費
- 消防費** — 災害防除、消防活動及び災害が生じた場合に被害を軽減する活動や消防施設整備などの経費
- 教育費** — 教育委員会、幼稚園、小・中学校、社会教育、文化財など教育に関するすべての経費
- 災害復旧費** — 災害によって生じた被害の復旧に要する経費
- 公債費** — 市が借り入れた長期・短期の借入金の返済に要する経費

## ■各会計決算額

| 会 計 名            | 歳入決算額       | 歳出決算額       |
|------------------|-------------|-------------|
| 一 般 会 計          | 476億4,544万円 | 464億2,412万円 |
| 特 別 会 計          | 241億7,876万円 | 237億5,451万円 |
| 国民健康保険特別会計(事業勘定) | 93億6,561万円  | 92億1,604万円  |
| 介護保険特別会計         | 97億7,403万円  | 95億8,288万円  |
| 後期高齢者医療特別会計      | 8億5,304万円   | 8億4,492万円   |
| 下水道事業特別会計        | 30億6,514万円  | 30億3,122万円  |
| 農業集落排水事業特別会計     | 2億4,643万円   | 2億2,909万円   |
| 合併処理浄化槽事業特別会計    | 3億 720万円    | 3億 133万円    |
| 診療所特別会計          | 5億2,233万円   | 5億 566万円    |
| 工業団地整備事業特別会計     | 4,498万円     | 4,337万円     |
| 事 業 会 計          | 114億8,168万円 | 135億8,117万円 |
| 水道事業会計           | 29億1,159万円  | 34億6,073万円  |
| 病院事業会計           | 85億7,009万円  | 101億2,044万円 |
| 合 計              | 833億 588万円  | 837億5,980万円 |

※水道事業会計及び病院事業会計については収益的收入・支出及び資本的収入・支出の合計額を記載しています。

## ■市の借金の状況

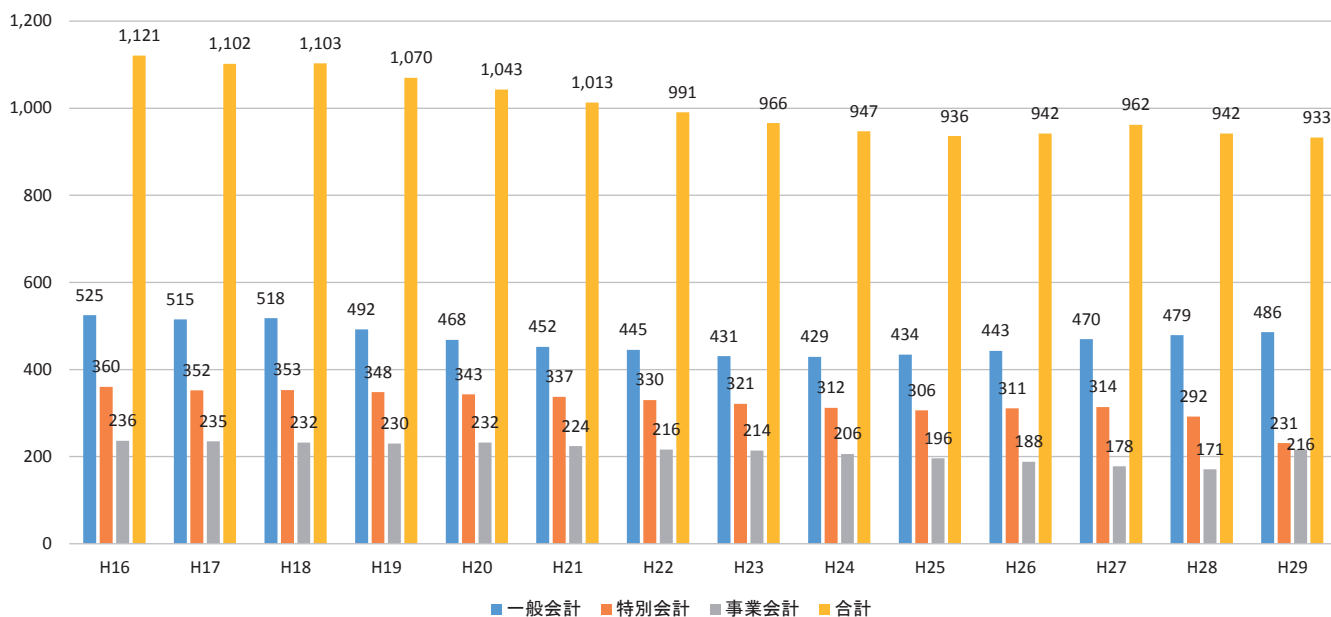
平成29年度末現在における市の借金の残高の状況を一般・特別・事業会計の3区分に分けてお知らせします。

3区分の合計で合併時(平成16年度末)より188億円減っています。

| 区 分     | 平成29年度末現在高  | 平成28年度末現在高  | 増 減        |
|---------|-------------|-------------|------------|
| 一 般 会 計 | 486億3,762万円 | 479億3,034万円 | 7億 728万円   |
| 特 別 会 計 | 230億6,441万円 | 291億7,435万円 | ▲61億 994万円 |
| 事 業 会 計 | 216億2,047万円 | 170億6,626万円 | 45億5,421万円 |
| 合 計     | 933億2,250万円 | 941億7,095万円 | ▲8億4,845万円 |

各年度末の借金残高

(単位:億円)



## ■「地方公共団体財政健全化法」に基づく財政指標の公表

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づいて、市の財政状況を指標に表して議会に報告し、市民の皆さんへ公表することとされています。

栗原市の平成29年度決算における財政指標は次のとおりで、いずれも国が定めた基準を下回っています。

※基準を上回った場合は、財政健全化計画などを定めることになります。

健全化判断比率の状況

(単位: %)

|           | 平成29年度決算 |         |        | 平成28年度決算 |         |        |
|-----------|----------|---------|--------|----------|---------|--------|
|           | 栗原市の比率   | 国が定めた基準 |        | 栗原市の比率   | 国が定めた基準 |        |
|           |          | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |          | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |
| ①実質赤字比率   | 赤字なし     | 11.90   | 20.00  | 赤字なし     | 11.86   | 20.00  |
| ②連結実質赤字比率 | 赤字なし     | 16.90   | 30.00  | 赤字なし     | 16.86   | 30.00  |
| ③実質公債費比率  | 9.2      | 25.00   | 35.00  | 9.5      | 25.00   | 35.00  |
| ④将来負担比率   | 34.9     | 350.00  | —      | 55.1     | 350.00  | —      |
| ⑤資金不足比率   | 資金不足なし   | 20.00   | —      | 資金不足なし   | 20.00   | —      |

### 各比率の説明

#### ①実質公債費比率

一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示したもの。  
実質赤字額がある団体を通常「赤字団体」と呼んでいます。

#### ②連結実質赤字比率

一般会計、特別会計、事業会計など、すべての会計の赤字や黒字を合算し、市全体としての赤字の程度を指標化したもの。

#### ③実質公債費比率

一般会計の借金（地方債）返済額や一般会計から他会計への繰出金のうち借金の返済に充てたものなどを指標化し、資金繰りの危険度を示したもの。

#### ④将来負担比率

市の借金（地方債）返済など今後支払っていく可能性のある負担を現時点で指標化し、将来的に市の財政を圧迫する可能性を示したもの。

#### ⑤資金不足比率

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示したもの。

### 健全化判断比率が国の基準を上回った場合

#### ◆健全化判断比率①、②、③、④のいずれかが早期健全化基準以上のとき

「財政健全化計画」を議会の議決を経て定めるとともに、計画の実施状況を毎年度議会に報告し、公表しなければなりません。

また、公営企業会計の場合、健全化判断比率⑤が基準以上のとき、「経営健全化計画」を議会の議決を経て定め、公表しなければなりません。

#### ◆健全化判断比率①、②、③のいずれかが財政再生基準以上のとき

「財政再生計画」を議会の議決を経て定め、公表しなければなりません。

また、この場合、災害復旧事業債などを除き、地方債の発行（借金）ができません。

## 事業別決算一覧(一般会計・特別会計・事業会計)

### 1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

| 区 分                                                  | 事 業 名             | 決 算 額       | ページ |
|------------------------------------------------------|-------------------|-------------|-----|
| (1)美しい景観を守り、<br>豊かな自然と共生した多様な暮らしを<br>満喫できる生活環境を形成します | 都市計画街路事業          | 2億2,492 万円  | 10  |
|                                                      | クリーンセンター基幹的設備改良事業 | 12億4,268 万円 |     |
|                                                      | 道路整備事業            | 2億2,158 万円  |     |
|                                                      | 公営住宅建設事業          | 2億34 万円     | 11  |
|                                                      | 住環境リフォーム助成事業      | 3,809 万円    |     |
|                                                      | 地域交通対策事業          | 2億3,177 万円  |     |
|                                                      | 移住定住支援事業          | 4,183 万円    | 12  |
| (2)豊かな心と文化を育み、<br>生涯を通じて学べるまちづくりを目指します               | 文化施設整備事業          | 2億8,007 万円  | 13  |
| (3)安全・安心なまちづくりを推進します                                 | 耐震診断・耐震改修工事助成事業   | 966 万円      | 13  |
|                                                      | 防災倉庫整備事業          | 20,899 万円   |     |
|                                                      | 交通安全施設整備事業        | 986 万円      |     |
|                                                      | 自主防災組織支援事業        | 312 万円      | 14  |
|                                                      | ハザードマップ更新事業       | 1,054 万円    |     |
|                                                      | 消防施設・設備整備事業       | 7,571 万円    |     |
|                                                      | 消防団装備充実強化事業       | 1,129 万円    |     |

### 2 「子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち」

| 区 分                                       | 事 業 名                                  | 決 算 額      | ページ |
|-------------------------------------------|----------------------------------------|------------|-----|
| (1)結婚・出産・子育てが<br>安心してできる環境を目指します          | 出会いサポート事業                              | 169 万円     | 15  |
|                                           | 母子保健健康診査事業                             | 4,917 万円   |     |
|                                           | 小学校入学支援事業                              | 182 万円     |     |
|                                           | 任意予防接種事業                               | 5,136 万円   |     |
|                                           | すこやか子育て支援金支給事業                         | 1,907 万円   |     |
|                                           | 子育て応援医療費助成事業                           | 2億5,929 万円 |     |
|                                           | 一時保育事業                                 | 2,712 万円   | 16  |
|                                           | 延長保育事業                                 | 394 万円     |     |
|                                           | 幼稚園預かり保育事業                             | 1億273 万円   |     |
|                                           | 放課後健全育成事業(放課後児童クラブ)                    | 1億5,123 万円 |     |
|                                           | 赤ちゃん用品支給事業<br>(スマイル子育てサポート券)           | 543 万円     |     |
|                                           | 子ども・子育て支援事業                            | 1億3,443 万円 | 17  |
| (2)次代を担うたくましい子どもを育成します                    | 学力向上のための緊急プロジェクト事業<br>(学力向上対策プロジェクト事業) | 230 万円     | 17  |
|                                           | 学力向上のための緊急プロジェクト事業<br>(合同学習活動事業)       | 200 万円     |     |
|                                           | 教育研究センター運営事業                           | 1,430 万円   | 18  |
|                                           | 学校ICT環境推進事業                            | 1億5,680 万円 |     |
|                                           | 私立幼稚園就園奨励事業                            | 2,558 万円   |     |
|                                           | 幼稚園給食費補助制度                             | 1,703 万円   | 19  |
|                                           | 青空大使派遣事業                               | 617 万円     |     |
| (3)人とつながり、支え合い、<br>互いに高め合う子どもを育てる環境を目指します | 豊かな心を育む教育環境創造事業                        | 724 万円     | 19  |
|                                           | 学府くりはら教員等配置事業<br>(補助教員の配置事業)           | 7,527 万円   |     |

### 3 「健康や生活に不安がなく、優しさと思いやりに満ちたまち」

| 区 分                                | 事 業 名                         | 決 算 額      | ページ |
|------------------------------------|-------------------------------|------------|-----|
| (1)誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります          | 障がい者地域生活支援事業                  | 9,636 万円   | 20  |
|                                    | いのちを守る総合対策事業                  | 1億183 万円   |     |
|                                    | 医療用ウィッグ・補正具購入費用助成事業           | 77 万円      | 21  |
|                                    | 健康診査事業                        | 1億5,742 万円 |     |
|                                    | 築館多目的競技場整備事業                  | 3億8,839 万円 |     |
|                                    | 社会体育施設等改修事業<br>(栗駒テニスコート整備事業) | 6,392 万円   | 22  |
|                                    | ホッケー競技国際交流事業                  | 213 万円     |     |
| (2)高齢者が生きがいを持ち、<br>互いに支え合うまちを目指します | 高齢者生きがい健康づくり等事業               | 7,047 万円   | 22  |
| (3)市民が安心して暮らせるための地域医療を守ります         | 休日急患業務事業                      | 798 万円     | 22  |

### 4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

| 区 分                                  | 事 業 名                          | 決 算 額      | ページ |
|--------------------------------------|--------------------------------|------------|-----|
| (1)持続可能な農林業の育成と<br>栗原ブランドの確立に取り組みます  | 野生鳥獣対策事業                       | 935 万円     | 23  |
|                                      | 全国和牛能力共進会宮城大会対策事業              | 198 万円     |     |
|                                      | 多面的機能支払交付金                     | 4億2,542 万円 |     |
|                                      | ほ場整備事業                         | 7,084 万円   |     |
|                                      | 6次産業推進事業                       | 1,028 万円   |     |
|                                      | くりはら和牛の郷づくり支援強化事業              | 1,800 万円   | 24  |
| (2)産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します            | ニュービジネスチャレンジ等支援事業              | 120 万円     | 24  |
|                                      | 企業立地投資奨励金                      | 3億897 万円   |     |
|                                      | 企業立地促進奨励金                      | 3,739 万円   |     |
|                                      | 商店街等誘客施設整備事業                   | 2億45 万円    |     |
|                                      | 中小企業経営安定化支援事業                  | 3億2,158 万円 | 25  |
|                                      | 中小企業振興資金利子補給補助事業               | 1,123 万円   |     |
| (3)地域資源を生かした広域観光戦略を構築し、<br>栗原市を発信します | 観光周遊支援事業                       | 129 万円     | 25  |
|                                      | くりこま高原駅待合室等リニューアル整備事業          | 1億333 万円   |     |
|                                      | スポーツ・文化合宿支援事業                  | 50 万円      | 26  |
|                                      | 台湾との国際交流事業                     | 385 万円     |     |
|                                      | スウェーデンとの国際交流事業<br>(オーロラ大使派遣事業) | 321 万円     |     |
|                                      | 栗駒山麓ジオパーク推進事業                  | 2,573 万円   | 27  |
|                                      | 栗駒山麓ジオパーク整備事業                  | 8,234 万円   |     |
|                                      | インバウンド等推進事業                    | 769 万円     | 28  |
|                                      | くりはら田園鉄道公園運営事業                 | 4,596 万円   |     |

#### 5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

| 区 分                              | 事 業 名              | 決 算 額      | ページ |
|----------------------------------|--------------------|------------|-----|
| (1)小さなコミュニティを大切にした地域づくりを推進します    | 地域おこし協力隊事業         | 4,666 万円   | 29  |
|                                  | 住民自治活動推進・活動助成事業    | 9,144 万円   |     |
| (2)市民が自ら行うまちづくり活動を支援します          | 地域集会施設新築改築修繕事業     | 1億1,937 万円 | 29  |
| (3)市民満足度を重視した効率的な<br>行政サービスを行います | 各種証明書等コンビニ交付サービス事業 | 4,331 万円   | 30  |

#### 6 重点「放射能対策プロジェクト」

| 区 分                       | 事 業 名         | 決 算 額    | ページ |
|---------------------------|---------------|----------|-----|
| 放射性物質による不安を解消し、安心して暮らせるまち | 原子力災害健康不安対策事業 | 466 万円   | 30  |
|                           | 放射性物質測定事業     | 5,461 万円 |     |
|                           | 放射性物質吸収抑制対策事業 | 5,527 万円 |     |

#### 7 特別会計・事業会計決算の主な事業

| 区 分           | 事 業 名                 | 決 算 額      | ページ |
|---------------|-----------------------|------------|-----|
| 介護保険特別会計      | 一般介護予防事業              | 898 万円     | 31  |
|               | 包括的支援事業               | 1億2,839 万円 |     |
| 水道事業会計        | 水道事業将来構想等策定事業         | 880 万円     | 31  |
|               | 水道施設整備事業              | 1億8,133 万円 |     |
| 下水道事業特別会計     | 公共下水道未普及解消事業          | 3億8,982 万円 | 31  |
|               | 公共下水道事業               | 2億7,188 万円 |     |
| 合併処理浄化槽事業特別会計 | 合併処理浄化槽事業(市設置型・個人設置型) | 1億3,180 万円 | 32  |
| 病院事業会計        | 医療機器整備事業              | 3億6,443 万円 | 32  |
|               | 栗原中央病院駐車場整備事業         | 6,299 万円   |     |
| 診療所特別会計       | 花山診療所改築事業             | 1億3,250 万円 | 32  |

## 資料の見方

### 1 事業別決算一覧(一般会計・特別会計・事業会計)

#### 1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

| 区 分                                                   | 事業名               | 決算額         | ページ |
|-------------------------------------------------------|-------------------|-------------|-----|
| (1) 美しい景観を守り、<br>豊かな自然と共生した多様な暮らしを<br>満喫できる生活環境を形成します | 都市計画街路事業          | 2億2,492 万円  | 10  |
|                                                       | クリーンセンター基幹的設備改良事業 | 12億4,268 万円 |     |
|                                                       | 道路整備事業            | 2億2,158 万円  |     |
|                                                       | 公営住宅建設事業          | 2億34 万円     | 11  |
|                                                       | 住環境リフォーム助成事業      | 3,809 万円    |     |
|                                                       | 地域交通対策事業          | 2億3,177 万円  |     |
|                                                       | 移住定住支援事業          | 4,183 万円    |     |

平成29年度内に使った事業費(決算額)です。

#### 都市計画街路事業

2億2,492万円

〔H30年度への繰越額 1億3,577万円〕  
(担当：都市計画課都市計画係)

都市計画道路として安全で快適な交通体系を確保しながら、利用しやすい街路づくりを進めました。

《築館》一迫南線、駅前大通線  
《若柳・志波姫》新山十文字線



整備が進む都市計画道路新山十文字線(若柳)

平成29年度予算のうち、  
年度内に完了できなかった事業費を平成30年度に繰越して事業を行う金額です。

#### クリーンセンター基幹的設備改良事業

12億4,268万円

(担当：環境課生活環境係)

クリーンセンターの延命化を図るため、平成28年度から平成30年度までの3か年事業として大規模改良工事を実施しています。

平成29年度は、可燃ごみ処理施設の燃焼設備・通風設備や粗大ごみ処理施設の主要設備などの改良工事を実施しました。



更新した一次送風機と二次送風機

# 1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

## (1) 美しい景観を守り、豊かな自然と共生した

### 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

 = 新規事業、 = 拡充事業 （事業名の頭に標記）

#### 都市計画街路事業

2億2,492万円

【H30年度への繰越額 1億3,577万円】

（担当：都市計画課都市計画係）

都市計画道路として安全で快適な交通体系を確保しながら、利用しやすい街路づくりを進めました。

《築館》一迫南線、駅前大通線  
《若柳・志波姫》新山十文字線



整備が進む都市計画道路新山十文字線（若柳）

#### クリーンセンター基幹的設備改良事業

12億4,268万円

（担当：環境課生活環境係）

クリーンセンターの延命化を図るため、平成28年度から平成30年度までの3か年事業として大規模改良工事を実施しています。

平成29年度は、可燃ごみ処理施設の燃焼設備・通風設備や粗大ごみ処理施設の主要設備などの改良工事を実施しました。



更新した一次送風機と二次送風機

#### 道路整備事業

2億2,158万円

【H30年度への繰越額 1億6,785万円】

（担当：建設課建設係）

幅員の狭い道路や見通しの悪い急カーブなどを改良し、安全で快適な道路づくりを進めました。

《築館》栗原中央西線、東沢二号線  
《若柳》川北花泉線  
《栗駒》元木線  
《一迫》町西線、清水目・嶋鉢線  
《金成》片馬合萩荘線  
《志波姫》御蔵線  
《花山》山下角間線



整備が進む清水目・嶋鉢線（一迫）

# 1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

## (1) 美しい景観を守り、豊かな自然と共生した

### 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します



＝新規事業、



＝拡充事業

(事業名の頭に標記)



#### 公営住宅建設事業

2億34万円

【H30 年度への繰越額 9,624万円】

(担当：建築住宅課建築係)

安心して暮らせる居住・生活環境の整備を図るため、耐用年限に達した老朽化の著しい公営住宅の建替えを行いました。

建替 《瀬 峰》市営下山住宅  
《高清水》市営中の茎住宅  
設計 《高清水》市営五輪東住宅  
解体 《築 館》市営下待井住宅  
《栗 駒》市営大鳥住宅  
《高清水》市営五輪東住宅



建替えが行われた市営下山住宅(瀬峰)

#### 住環境リフォーム助成事業 3,809万円

(担当：建築住宅課建築係)

市民の住環境の向上を図るため、個人住宅のバリアフリー化や防災、省エネ化等と併せて実施するリフォーム工事に対して助成しました。

助成件数 156件



バリアフリー工事が行われた住宅

#### 地域交通対策事業 2億3,177万円

(担当：市民協働課地域振興係)

公共交通の利便性の向上を図るため、市民のニーズに配慮しながら、利用しやすいバス運行を行いました。

また、引き続き市民バス全路線（古川線を除く）において中学生・高校生の市民バス片道運賃100円、古川線では通学定期券購入に対しての助成を実施しました。

さらに、公共交通ネットワークの再構築に向けて、「地域公共交通再編実施計画」を策定しました。



市民バスを利用する学生

# 1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

## (1) 美しい景観を守り、豊かな自然と共生した

### 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

=新規事業、=拡充事業 （事業名の頭に標記）

#### 移住定住支援事業

4, 183万円

(担当：定住戦略室定住戦略係)

##### 空き家活用促進事業

空き家バンク制度により、空き家の登録情報をホームページで公開して、市内に居住したい方に提供するとともに、制度を利用して空き家を取得した転入者には、リフォーム工事費の一部を助成しました。

また、地方移住を検討されている方に対して、移住体験施設を活用した「お試し移住」ができる環境の提供及び滞在期間中、市内の先輩移住者との意見交換の場を設け、栗原の暮らしや文化、風土などを実際に体験することで、より具体的な移住イメージを感じてもらいました。



移住体験住宅（花山地区 向程野）



移住検討者と先輩移住者との意見交換の様子

##### 移住定住助成事業

転出抑制及び転入促進を図るため、民間賃貸住宅に入居する新婚世帯への家賃助成や、住宅を新築・購入した転入者への住宅取得資金の一部助成を行いました。

また、市の定住促進住宅分譲地の販売促進を行うとともに、宅地を購入し住宅を建築した方への固定資産税納付相当額の助成を行いました。



栗原市子育て情報特設ウェブサイト（ビックリ原くん）

##### 移住定住促進事業

「子育ての街、くりはら。ビックリはら！」をキャッチコピーに、特設ウェブサイトの開設や、子育て世代向け情報誌を活用した情報発信を行いました。さらに、吉本興業と連携し首都圏等の若者向け移住体験事業「ゆるくておもしろい？移住」を通し、参加者と地域住民との交流の場を創出しました。

また、首都圏で開催される移住相談会等において、移住希望者に対するきめ細かな相談対応を行いました。



「ゆるくておもしろい？移住」参加者

# 1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

## (2) 豊かな心と文化を育み、

### 生涯を通じて学べるまちづくりを目指します



＝新規事業、



＝拡充事業

(事業名の頭に標記)

#### 文化施設整備事業

2億8,007万円

(担当：社会教育課生涯学習係)

快適な鑑賞、交流の場を提供するため、栗原文化会館の大ホール舞台吊り物や舞台幕等、演出効果に必要な設備の改修工事を行いました。

より良い鑑賞空間の創出と交流の場を提供するため、若柳総合文化センターの非常用放送設備、モニター設備、舞台幕交換等、必要な設備の改修工事を行いました。



栗原文化会館の大ホールの様子



若柳総合文化センターの舞台の様子

## (3) 安全・安心なまちづくりを推進します

#### 耐震診断・耐震改修工事助成事業

966万円

(担当：建築住宅課建築係)

今後も発生が予想される大地震に備え、昭和56年以前に建築された木造住宅に対して、耐震診断士を派遣し、耐震診断並びに改修設計を行いました。さらに、診断に基づく耐震改修工事に対し助成を行い、安全・安心な居住環境の確保を支援しました。

##### 助成件数

|                |    |
|----------------|----|
| 木造住宅耐震診断助成事業   | 9件 |
| 木造住宅耐震改修工事助成事業 | 8件 |

#### 防災倉庫整備事業

20,899万円

【H30年度への繰越額 1,452万円】

(担当：危機対策課防災係)

災害発生時に必要な食糧、飲料水及び生活必需品等の物資や、避難所運営に必要な資機材の保管を行う防災倉庫を建築するための、敷地造成工事を行いました。

#### 交通安全施設整備事業

986万円

(担当：危機対策課防災係)

交通事故防止と安全で円滑な交通環境の確保のため、カーブミラーやガードレール等の交通安全施設を整備しました。

|      |        |      |
|------|--------|------|
| 整備件数 | カーブミラー | 46箇所 |
|      | ガードレール | 4箇所  |
|      | 路面表示   | 3箇所  |

# 1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

## (3) 安全・安心なまちづくりを推進します

 = 新規事業、 = 拡充事業 （事業名の頭に標記）

### 自主防災組織支援事業 312万円

（担当：危機対策課防災係）

自主防災組織が実施する防災訓練、研修会及び講習会等に係る経費の2/3を助成（上限3万円）しました。

助成件数 123組織



築館城生野地区自主防災研修会

### ハザードマップ更新事業 1,054万円

（担当：危機対策課防災係）

防災への備えや緊急時の水防・避難活動に活用するため、市内で想定される自然災害（水害、土砂災害など）の被害予測を示したハザードマップを最新のデータに更新し各家庭に配布しました。



作成した  
ハザードマップ

### 消防施設・設備整備事業

7,571万円

（担当：消防本部総務課総務係、警防課警防係）

効率的かつ迅速な消火活動が行えるよう600L水槽及び圧縮空気泡消火装置などを装備した緊急消防援助隊仕様の消防ポンプ自動車や消火栓の整備、消防団活動用小型動力ポンプ付積載車を配備しました。

#### 整備基数

災害対応特殊消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ2台  
小型動力ポンプ付軽四輪駆動積載車2台、地上消火栓3基  
消防ポンプ車格納庫2棟



災害対応特殊消防ポンプ自動車

### 消防団装備充実強化事業

1,129万円

（担当：消防本部総務課総務係）

林野火災等に使用する可搬式散水装置や夜間等の災害現場活動での安全を確保するためヘッドライト、排水ポンプ、投光器並びに発電機等を整備し、消防団員の装備を強化しました。



可搬式散水装置



ヘッドライト

#### 整備基数

携行缶10基、可搬式散水装置324着、ヘッドライト984個  
排水ポンプ10基、投光器10基、発電機10基

## 2 「子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち」

### (1) 結婚・出産・子育てが安心してできる環境を目指します

 = 新規事業、 = 拡充事業 （事業名の頭に標記）

#### 出会いサポート事業 169万円

（担当：定住戦略室定住戦略係）

未婚化・晩婚化への対応として、市主催による婚活パーティーの実施や、登米市・一関市・平泉町との連携事業の一環として、合同婚活パーティーを実施し、独身男女の結婚のきっかけとなる出会いの場を提供しました。

- ◆市主催婚活イベント（2回）  
参加者数 男性23人、女性22人
- ◆4市町合同婚活イベント（1回）  
参加者数 男性30人、女性28人

#### 母子保健健康診査事業 4,917万円

（担当：健康推進課保健指導係）

健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産できるように妊婦一般健康診査14回分、多胎妊娠では20回分の助成を行いました。

また、乳幼児健診は2か月児から3歳児までのお子さんの病気の有無や、成長発達の確認・育児の相談を医師、歯科医師、保健師等の専門職が行いました。

#### 任意予防接種事業 5,136万円

（担当：健康推進課健康推進係）

予防接種を受けやすい環境をつくり、疾病の重症化や蔓延を防ぐため、乳幼児を対象としたロタウイルス、おたふくかぜ、B型肝炎、中学生までを対象としたインフルエンザの4種の任意予防接種費用の全額を助成しました。

|         |        |
|---------|--------|
| 助成件数    |        |
| インフルエンザ | 4,741件 |
| ロタウイルス  | 234件   |
| おたふくかぜ  | 345件   |
| B型肝炎    | 119件   |

#### 小学校入学支援事業 182万円

（担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係）

少子化対策の推進と子育て家庭における経済的負担の軽減を図るため、市内に住所のある第3子以降の子どもが小学校へ入学する際に購入した学用品費等の費用の一部を助成しました。（子ども1人の上限額は3万円）

助成件数 61件

#### すこやか子育て支援金支給事業

1,907万円

（担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係）

少子化対策及び子育て世代の定住促進を目的に、出生祝金及び入学祝金を支給しました。

|       |       |      |
|-------|-------|------|
| 支給件数  |       |      |
| ●出生祝金 | 第1子   | 123件 |
|       | 第2子   | 113件 |
|       | 第3子   | 65件  |
|       | 第4子   | 8件   |
|       | 第5子以降 | 4件   |
| ●入学祝金 | 第3子以降 | 95件  |

#### 子育て応援医療費助成事業

2億5,929万円

（担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係）

乳幼児から18歳までの適正な医療機会の確保と子育て家庭における経済的負担の軽減を図るため、入院及び通院に係る医療費のうち、保険診療分の自己負担額を全額助成しました。

|       |            |
|-------|------------|
| 助成件数  |            |
| 乳幼児分  | 延べ 54,306件 |
| 小中学生分 | 延べ 61,445件 |
| 高校生等分 | 延べ 17,126件 |

## 2 「子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち」

### (1) 結婚・出産・子育てが安心してできる環境を目指します

 = 新規事業、 = 拡充事業 （事業名の頭に標記）

#### 一時保育事業 2, 712万円 (担当：子育て支援課保育サービス係)

保護者のパート就労や病気などの理由で一時的に保育ができない場合に、市内10か所の保育所で、一時的（緊急的）にお子さんを預かる事業を実施しました。

年間利用件数 延べ1, 061件

#### 延長保育事業 394万円 (担当：子育て支援課保育サービス係)

保護者の勤務形態の多様化に対応するため、午前7時から午前7時30分まで、午後6時30分から午後7時まで、延長保育を実施しました。

年間利用件数 延べ218件

#### 放課後健全育成事業（放課後児童クラブ） 1億5, 123万円 (担当：社会教育課生涯学習係)

保護者の就労等により、放課後に家庭において保育ができない小学校に就学している児童を対象に、安心して過ごせる遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図るため、市内全地区で放課後児童クラブを実施しました。

なお、これまでの月曜日から金曜日の実施に加え、土曜日も実施しました。

##### 【実施期間】

4月1日～3月31日

※日曜日、年末年始等を除く

##### 【実施時間】

平日（登校日）：13：30～18：30

長期休業日等： 7：30～18：30



放課後児童クラブの子どもたちの様子

#### 幼稚園預かり保育事業 1億273万円 (担当：学校教育課学務係)

保護者の就労等により、幼稚園の教育時間外に家庭において保育ができない園児を対象に全ての幼稚園で預かり保育を行いました。また、土曜日保育や延長保育も行いました。



幼稚園の預かり保育の様子

#### 赤ちゃん用品支給事業 (スマイル子育てサポート券) 543万円 (担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

少子化対策の推進と子育て家庭における経済的負担の軽減を図るため、平成29年4月1日以降に出生した1歳未満児の保護者に対し、1か月あたり3千円の育児用品の購入助成券を交付しました。

交付件数 310件

## 2 「子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち」

### (1) 結婚・出産・子育てが安心してできる環境を目指します

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 子ども・子育て支援事業

1億3,443万円

(担当：子育て支援課保育サービス係)

保育を必要とする児童の受け入れ施設確保のため、市内の乳幼児が通所する市外の公立保育所や認可私立保育所、市が認可した低年齢児の保育を実施する地域型保育事業所に対し、委託料や運営費等を交付しました。

#### 交付件数

|            |     |
|------------|-----|
| 市内地域型保育事業所 | 3施設 |
| 市外認可保育所    | 8施設 |
| 市外認定こども園   | 1施設 |



地域型保育事業所での保育の様子

### (2) 次代を担うたくましい子どもを育成します

#### 学力向上のための緊急プロジェクト事業 (学力向上対策プロジェクト事業)

230万円

(担当：学校教育課指導係)

教員の指導力向上を図るため、授業づくりの先進地である秋田県大仙市へ教員を派遣して研修を行い、小・中学校に成果を普及しました。

また、小・中学校7校を指定校とし、有識者を招いて、学力向上に向けた授業改善や公開研究等を行いました。



小学校の研究授業の様子

#### 学力向上のための緊急プロジェクト事業 (合同学習活動事業)

200万円

(担当：学校教育課指導係)

「学府くりはら」の実現に向けて、中高生を対象とした合同学習活動を行う団体に対して補助金を交付し、市内の生徒の学力向上を図るとともに、自主的に学習する力を育みました。



中高合同学習活動の様子

## 2 「子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち」

### (2) 次代を担うたくましい子どもを育成します



＝新規事業、



＝拡充事業

(事業名の頭に標記)

#### 教育研究センター運営事業

1, 430万円

(担当：学校教育課指導係)

教育研究センターに算数・数学担当の特任教授を1人増員し、小・中学校の教員を対象とした授業づくりの研修会の開催、学力向上研究指定校への派遣を行うなど、指導力向上を図りました。



教育研究センターでの研修会の様子

#### 学校ICT環境推進事業

1億5,680万円

(担当：学校教育課学務係)

全ての小・中学校でタブレット端末を活用した授業を行い、授業の内容を一人一人がより理解できる「分かる授業」を実現するとともに、子どもたちの「確かな学力」の育成を図りました。



中学校でのタブレットを使った授業の様子

#### 私立幼稚園就園奨励事業

2,558万円

(担当：学校教育課学務係)

市内の私立幼稚園の教育環境の維持・向上のために運営費等の補助金を交付しました。

また、私立幼稚園に通う園児の保護者の負担軽減を図るために授業料等に対する補助金を交付しました。



私立幼稚園の活動の様子

## 2 「子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち」

### (2) 次代を担うたくましい子どもを育成します

=新規事業、=拡充事業 （事業名の頭に標記）

#### 幼稚園給食費補助制度

1, 703万円

(担当：学校教育課学務係)

保護者の経済的負担を軽減するため、幼稚園に同時入園している兄弟姉妹のうち2人目以降の園児や、所得が一定基準以下の世帯の園児の給食費を補助しました。

交付人数：414人

幼稚園の給食の様子



#### 青空大使派遣事業

617万円

(担当：社会教育課生涯学習係)

市内の中学2年生20人をオーストラリアへ派遣し、現地生徒との交流やファームステイ等を通じ、日本とは異なる文化に触れ、海外の生活や文化、風土などの違いを感じ、国際感覚豊かな人材を育成しました。

現地生徒との交流の様子



### (3) 人とつながり、支え合い、

### 互いに高め合う子どもを育てる環境を目指します

#### 豊かな心を育む教育環境創造事業

724万円

(担当：学校教育課指導係)

いじめや不登校をはじめとする児童生徒の様々な問題行動に対応するため、教育相談員による相談窓口の開設、スクールソーシャルワーカーや学びのサポーター、スクールカウンセラーの配置等を行い、児童生徒への指導と相談体制の充実を図りました。

#### 学府くりはら教員等配置事業（補助教員の配置事業）

7, 527万円

(担当：学校教育課学務係)

個々のケースに応じたよりきめ細やかな学習指導を行うため、必要に応じて各学校に補助教員を配置しました。

また、介助を必要とする児童生徒を通常学級で学ぶ支援のための補助員の配置を行いました。

### 3 「健康や生活に不安がなく、優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (1) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります



＝新規事業、



＝拡充事業

(事業名の頭に標記)

##### 障がい者地域生活支援事業

9, 636万円

(担当：社会福祉課障害福祉係)

##### (1) 訪問入浴サービス事業

自宅の浴槽で入浴することが困難な身体障がい者に、訪問入浴サービスを行いました。

##### (2) 日中一時支援事業

障がい者に日中活動の場を提供し、家族の就労支援や介護の負担を軽減するための支援を行いました。

##### (3) 日常生活用具給付事業

障がい者等に対し、日常生活の便宜を図るため特殊寝台や紙おむつなど日常生活用具の給付を行いました。

##### (4) 相談支援事業

障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供を行いました。

##### (5) 自動車運転免許取得費・改造費助成事業

障がい者の自動車運転免許の取得費用、自動車を改造する費用を助成しました。



就労支援セミナーの様子

##### (6) 移動支援事業

屋外での移動が困難な障がい者（児）に対し外出する際の支援を行いました。

##### (7) コミュニケーション支援事業

言語による意思の疎通を図ることに支障のある障がい者へ手話通訳者を派遣しました。

##### (8) 社会復帰施設運営事業

障がい者等に対し、創作的活動または生産活動の機会の提供等を行いました。

##### いのちを守る総合対策事業

1億183万円

(担当：社会福祉課社会福祉係、健康推進課保健指導係)

自殺防止について広く啓発するため、講演会等を実施しました。また、悩みを抱えている方を地域ぐるみで見守り、必要な支援につなげることができるゲートキーパーの養成に努めました。多重債務専用の電話相談や弁護士相談、栗原市のぞみローンによる資金融資などの自殺防止対策にも取り組みました。

### 3 「健康や生活に不安がなく、優しさと思いやりに満ちたまち」 (1) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 医療用ウィッグ・補正具購入費用助成事業

77万円

(担当：健康推進課健康推進係)

がん患者が、生き生きと社会で活躍できるよう、生活の質の向上と経済的負担軽減のため、医療用ウィッグ・乳房補正具購入費用の一部を助成しました。

助成件数  
ウィッグ 24件  
乳房補正具 4件  
※ウィッグ…医療用補正具(かつら)

#### 健康診査事業

1億5,742万円

(担当：健康推進課健康推進係)

市民の健康保持や病気の早期発見のため、各種健康診査・がん検診等により健康管理に対する支援を行いました。



健康診査の様子

#### 築館多目的競技場整備事業

3億8,839万円

(担当：社会教育課スポーツ推進係)

東京オリンピックに出場する選手団の事前キャンプの誘致や、全国クラスの大会、大学等の合宿を積極的に誘致し、交流人口の増加を図るため、築館多目的競技場に管理棟や観覧席等の施設整備を行いました。



新設した管理棟



整備した照明と観覧席

### 3 「健康や生活に不安がなく、優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (1) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

＝新規事業、＝拡充事業 （事業名の頭に表記）

##### 社会体育施設等改修事業 (栗駒テニスコート整備事業)

6, 392万円

(担当：社会教育課スポーツ推進係)

施設利用者の利便性の向上を図るため、ハードコートを砂入り人工芝コートに改修し、新たに倉庫と照明設備を整備しました。



改修した栗駒テニスコート

##### ホッケー競技国際交流事業 213万円

(担当：社会教育課スポーツ推進係)

ホッケー競技の競技力向上と、国際大会等で活躍できる選手の育成を目的に、オーストラリアの中学生・高校生世代と交流試合やレセプションを通じた国際交流を行いました。



オーストラリアチームと交流

#### (2) 高齢者が生きがいを持ち、互いに支え合うまちを目指します

##### 高齢者生きがい健康づくり等事業

7,047万円

(担当：社会福祉課社会福祉係)

高齢者が生きがいを持ち、いつまでも健康で、生活することができるよう各種福祉サービスを提供し高齢者の支援を行いました。

生きがい活動支援通所事業、外出支援サービス（タクシー利用助成）、食の自立支援（宅配給食サービス）、緊急通報体制等整備事業など10事業を実施しました。



生きがい活動支援通所事業の様子

#### (3) 市民が安心して暮らせるための地域医療を守ります

##### 休日急患業務事業

798万円

(担当：健康推進課健康推進係)

栗原市医師会に休日等における急病患者への診療業務を委託し、診療体制を確保することで、市民の医療不安を解消しました。

## 4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

### (1) 持続可能な農林業の育成と栗原ブランドの確立に取り組めます



＝新規事業、



＝拡充事業

(事業名の頭に標記)



#### 野生鳥獣対策事業

935万円

(担当：農林畜産課林業振興係)

野生鳥獣による農作物等被害や人的被害を防止するため、鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣の計画的な捕獲を行いました。

また、被害防止のため、電気柵等を設置された方に対する購入費用の助成や、新たに狩猟免許及び銃所持許可を取得した方に対する取得費用の助成を行いました。

鳥類捕獲数：1,729羽

獣類捕獲数：65頭（ツキノワグマ4頭、イノシシ58頭、ハクビシン3頭）



被害防止のために設置した電気柵

#### 全国和牛能力共進会宮城大会対策事業

198万円

(担当：農林畜産課畜産振興係)

5年に一度開催される全国和牛能力共進会が、平成29年9月に仙台市で開催されました。

市内で育成された和牛が数多く出場し、上位入賞できるように事前指導会や大会参加費用等の助成を行いました。



全国和牛能力共進会宮城大会参加者の皆さん

#### 多面的機能支払交付金

4億2,542万円

(担当：農業政策課農業政策推進係)

田や畑及び農業用水などの資源や農村環境の保全を図るための共同活動に対して支援しました。

多面的機能支払(農地維持・資源向上)交付金

146組織 対象農地8,719.12ha

資源向上(長寿命化)交付金

23組織 対象農地1,432.48ha



子どもたちによる生き物調査

#### ほ場整備事業

7,084万円

(担当：農村整備課計画調整係)

ほ場の大区画化や、農地の担い手への集積化を図るため、市内16地区でほ場整備を行いました。

#### 6次産業推進事業

1,028万円

(担当：農業政策課6次産業・ブランド推進係)

6次産業化事業への取り組みを推進するため、研修会や講演会を開催しました。

また、6次産業化事業を始める方に施設整備等の経費の一部を助成しました。

補助件数 4件

## 4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

### (1) 持続可能な農林業の育成と栗原ブランドの確立に取り組みます



＝新規事業、



＝拡充事業

(事業名の頭に標記)

#### くりはら和牛の郷づくり支援強化事業

1, 800万円

(担当：農林畜産課畜産振興係)

和牛資源の確保と産地づくりを支援するため、栗原市内で生産された優秀な繁殖素牛や肥育素牛を、みやぎ総合家畜市場から導入した場合に補助金を交付しました。

また、産肉能力の高い<sup>しげひろみ</sup>茂洋美産子、<sup>よしひらしげ</sup>好平茂産子、<sup>かつひろ</sup>勝洋産子の場合は、補助金を増額して市内保留を推進し、和牛資源の確保を図りました。

補助頭数：339頭



宮城県基幹種雄牛「<sup>しげひろみ</sup>茂洋美号」

### (2) 産業育成と企業誘致による産業拠点的形成します



#### ニュービジネスチャレンジ等支援事業

120万円

(担当：産業戦略課企業戦略係)

産業の振興と地域の活性化を図るため、市内で新たに創業する事業者に対し、事務所等の賃借料や施設改修費等を助成しました。

##### 【制度概要】

- ・賃借料補助（3年間）  
補助率1/2、限度額4万円/月
- ・改修経費補助（1回限り）  
補助率1/2、限度額50万円
- ・セミナー等参加経費補助  
対象経費の2/3、限度額20万円

助成件数：賃借料補助 2事業者  
改修経費補助 3事業者

企業立地投資奨励金 3億897万円

企業立地促進奨励金 3,739万円

(担当：産業戦略課企業戦略係)

##### 【企業立地投資奨励金】

市内に新設・移設・増設する企業に対し、投資規模と市内在住の新規常時雇用者数に応じて投資額の10%～15%を助成しました。

助成件数：2社

##### 【企業立地促進奨励金】

市内に新設・移設・増設する企業に対し、投資規模に応じて固定資産税相当額を助成しました。

助成件数：5社



大成工業(株)宮城工場



(有)築館クリーンセンター

#### 商店街等誘客施設整備事業

2億45万円

(担当：産業戦略課商工振興係)



旧栗駒町役場跡地を栗駒山観光への基点及び商店街への集客を図る多目的な空間として整備しました。

平成30年4月にオープンした  
栗原市栗駒特産物直売センター  
「山の駅くりこま」

## 4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

### (2) 産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 中小企業経営安定化支援事業

3億2,158万円

#### 中小企業振興資金利子補給補助事業

1,123万円

(担当：産業戦略課商工振興係)

中小企業者の経営の合理化及び健全な発展、安定を図るため、融資のあっせんを行いました。

また、保証料の全額と、利子負担の大きい1年目・2年目の利子額の1/2を助成しました。

#### 【制度概要】

##### 融資制度

- ・ 融資限度額：2,000万円
- ・ 償還年限：設備資金10年 運転資金7年

##### 保証料補給制度

- ・ 融資に係る保証料を全額補給

##### 利子補給補助

- ・ 利子額の1/2補助、2年間（借換え分は一部対象外）

### (3) 地域資源を生かした広域観光戦略を構築し、 栗原市を発信します



#### 観光周遊支援事業

129万円

(担当：田園観光課観光企画係)

観光客の二次交通対策として、市内の登録店で宿泊、食事、お土産などの買い物等の利用額に応じて、レンタカー費用の一部を助成し、誘客拡大と地域活性化を図りました。

#### ○キャッシュバックの内容

500円の利用で1ポイントとし、ポイントに応じてキャッシュバック

|                    |                |
|--------------------|----------------|
| 4ポイント(2,000円利用)    | 500円キャッシュバック   |
| 8ポイント(4,000円利用)    | 1,000円キャッシュバック |
| 12ポイント(6,000円利用)   | 1,500円キャッシュバック |
| 16ポイント(8,000円以上利用) | 2,000円キャッシュバック |

#### ○市内登録店

| 観る | 食べる | 買う | 泊まる | 温泉 | 合計 |
|----|-----|----|-----|----|----|
| 2  | 34  | 34 | 11  | 6  | 87 |



事業周知チラシ



#### くりこま高原駅待合室等リニューアル整備事業

1億333万円

(担当：田園観光課観光企画係)

栗原市の玄関口である、くりこま高原駅内のインフォメーション機能を強化し、国内外から訪れる観光客に対して利便性と快適性を向上させるため、改修工事を行いました。



リニューアル後の観光案内所

## 4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

### (3) 地域資源を生かした広域観光戦略を構築し、 栗原市を発信します



＝新規事業、



＝拡充事業

(事業名の頭に標記)



#### スポーツ・文化合宿支援事業

50万円

(担当：社会教育課スポーツ推進係、生涯学習係)

スポーツや文化の振興、地域の活性化を図ることを目的に、市内の宿泊施設に宿泊してスポーツや文化活動の合宿を行う市外の団体に、宿泊費や施設利用料の助成を行いました。

【交付実績】 スポーツ団体 4件 503,000円

#### 台湾との国際交流事業

385万円

(担当：市民協働課地域振興係、危機対策課防災係、社会教育課スポーツ推進係)



南投市政府代表団との交流協議

台湾の南投市、花蓮縣、台北市との国際交流を推進しました。

南投市からは代表団が来訪し、交流に向けた協議のうえ、来年度から学校交流や産業交流を行うこととしました。また、花蓮縣は、栗原市の総合防災訓練へ参加し、防災を主に交流を行いました。

さらに、栗原ハーフマラソン大会へ、台北市からの選手を招待し、市民レベルでの相互交流を行いました。

#### スウェーデンとの国際交流事業(オーロラ大使派遣事業)

321万円

(担当：市民協働課地域振興係)

市内在住の高校1、2年生を対象に、市の大使としてスウェーデン王国に派遣し、ホームステイなど現地の家族や生徒との交流を通して、文化・歴史・行政・福祉など日本との違いを体験し、豊かな国際的視野を持った人材育成を図りました。



オーロラ大使と現地高校生

## 4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

### (3) 地域資源を生かした広域観光戦略を構築し、 栗原市を発信します

 = 新規事業、 = 拡充事業 （事業名の頭に標記）

#### 栗駒山麓ジオパーク推進事業

2, 573万円

（担当：ジオパーク推進室ジオパーク推進係）

栗駒山麓ジオパークへの取り組みのきっかけとなった「平成20年岩手・宮城内陸地震」から10年目の節目の年を迎え、さらに事業を推進するため、ジオパーク特産商品「栗駒山麓のめぐみ」の認定・販売促進、ジオガイドの養成を行うとともに、小中学校でのジオパーク学習、ジオツアーを充実させ、普及に努めました。

また、東北のジオパークが一堂に会して開催する「東北ジオパークフォーラム」を開催し、たくさんの方に栗駒山麓ジオパークの魅力を周知することが出来ました。



栗駒山麓ジオパーク特産商品  
「栗駒山麓のめぐみ」認定式

#### 栗駒山麓ジオパーク整備事業

8, 234万円

（担当：ジオパーク推進室ジオパーク推進係）

平成27年9月に日本ジオパークに認定された栗駒山麓ジオパークを、市内外へ情報発信するとともに、体験、学習等の活動拠点として、平成30年度までの2か年事業でビジターセンターの整備を進めているほか、ジオサイトの説明看板の整備を行いました。



ビジターセンターの外観イメージ図

## 4 「地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち」

### (3) 地域資源を生かした広域観光戦略を構築し、 栗原市を発信します

新 = 新規事業、 拡 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 拡 インバウンド等推進事業

769万円

(担当：田園観光課観光企画係)

訪日外国人旅行者の誘客を図るため、近隣市町村と協力しながら、プロモーションや情報発信など、広域観光事業の展開をしました。



4市町連携事業で出展した台湾国際旅行博（ITF2017）

#### 拡 くりはら田園鉄道公園運営事業

4,596万円

(企画課企画政策係)

貴重な旧くりはら田園鉄道の資産を展示、公開する「くりでんミュージアム」をオープンしました。

KD95等気動車の動態保存及びレールバイク乗車会などのイベント開催とあわせ、くりでんの魅力を発信し、さらなる観光誘客を図りました。

◆くりでんミュージアム来館者数 18,445人

◆運転シミュレーター利用者数 1,823人

◆イベント実施状況

くりでん乗車会 開催回数12回 来場者数3,738人

レールバイク乗車会 開催回数19回 来場者数4,430人

気動車(KD95)運転体験 開催回数2回 参加者数14人



くりでんミュージアム外観



くりでんミュージアム内部の様子

## 5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

### (1) 小さなコミュニティを大切にした地域づくりを推進します

新＝新規事業、拡＝拡充事業（事業名の頭に標記）

#### 地域おこし協力隊事業 4, 666万円

（担当：市民協働課市民協働男女参画係、企画課企画政策係、定住戦略室定住戦略係、産業戦略課商工振興係、ジオパーク推進室ジオパーク推進係）

都市部から地域おこしに意欲がある人材を迎え入れ、4つの業務それぞれにおいて、地域の方々とともに地域活性化に向けた活動を行いました。

##### 事業名(隊員数)

- 栗駒山麓ジオパーク推進業務（6名）
- ”くりでん”に関する業務（2名）
- 花山地区小さな拠点づくり推進及び移住定住推進業務（2名）
- 栗駒地区「六日町通り商店街 シャッター開ける人！」（2名）

くりでん資産の  
確認作業を行う隊員



#### 住民自治活動推進・活動助成事業

9, 144万円

（担当：市民協働課市民協働男女参画係）

地域コミュニティ組織（自治会、コミュニティ推進協議会）の自立的なコミュニティ活動を支援するため、栗原市コミュニティ組織一括交付金を交付しました。

各地域では地域の行事、敬老会、環境整備事業等において、多くの地域住民の参加と創意工夫のもと、コミュニティ活動が行われました。



コミュニティ組織主催の敬老会

### (2) 市民が自ら行うまちづくり活動を支援します

#### 地域集会施設新築改築修繕事業

1億1, 937万円

（担当：市民協働課市民協働男女参画係）

地域住民の自主的なコミュニティ活動を積極的に推進するため、その活動の拠点となる集会施設の改築（6棟）・修繕等（14棟）の整備に対し、一定の基準により助成を行いました。



一迫保呂羽会館（改築）



【屋根塗装補修前】



【屋根塗装補修後】

金成上町集会所（補修）

## 5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

### (3) 市民満足度を重視した効率的な行政サービスを行います

 = 新規事業、 = 拡充事業 （事業名の頭に表記）

#### 各種証明書等コンビニ交付サービス事業

4, 331万円

（担当：市民課市民係）

個人番号カード（マイナンバーカード）を利用して全国のコンビニエンスストアにおいて各種証明書等が取得できるシステムを導入し、市民サービスの向上を図りました。

取得できる証明書

- ①住民票の写し（除票を除く）
- ②印鑑登録証明書
- ③戸籍謄本・抄本（除籍を除く）
- ④戸籍の附票の写し（除票を除く）
- ⑤所得課税証明書（現年度分）



コンビニ交付システムの画面表示

個人番号カード（マイナンバーカード）は、次の方法で交付手続きができます。

- ①個人番号カード交付申請書を郵送
- ②インターネットによるオンライン申請
- ③各総合支所市民サービス課の窓口

※いずれの場合も交付を希望する方の顔写真が必要となります

※交付までの流れは、地方公共団体情報システム機構の『マイナンバー総合サイト』を確認してください。

## 6 重点「放射能対策プロジェクト」

### 放射性物質による不安を解消し、安心して暮らせるまち

#### 原子力災害健康不安対策事業 466万円

（担当：健康推進課健康推進係）

放射性物質への市民の健康不安の払拭を図るため、ホールボディカウンタによる放射性物質内部被ばく線量測定を行いました。

#### 放射性物質測定事業 5,461万円

（担当：農林畜産課農産園芸係、環境課生活環境係、学校教育課学務係）

放射能に対する不安を払拭するため、農産物や学校給食、ごみ処理施設等の放射線量を測定しました。

#### 放射性物質吸収抑制対策事業

5,527万円

（担当：農林畜産課農産園芸係）

農家が安心して生産に取り組める体制を構築するため、放射性物質の吸収抑制対策として、「塩化カリ」の農家への配布を支援しました。

○塩化カリ配布

- 水稲：2,667ha（10kg/10a）  
大豆：906ha（40kg/10a）  
そば：19ha（40kg/10a）



塩化カリの散布作業の様子

## 7 特別会計・事業会計決算の主な事業

=新規事業、=拡充事業（事業名の頭に標記）

### 一般介護予防事業 898万円 (介護保険特別会計)

(担当：介護福祉課認定調査係)

住民自ら筋力アップ・認知症予防などの介護予防に取り組めるよう DVD を見ながら行う「くりはら元気アップ体操」の普及や認知症予防プログラムを学ぶための支援を行いました。(体操の取組団体：56団体)



くりはら元気アップ体操交流会の様子

### 包括的支援事業 1億2,839万円 (介護保険特別会計)

(担当：介護福祉課認定調査係)

市内5か所に地域包括支援センターを設置し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、介護・福祉・保健・医療に関する総合的な相談や支援、必要なサービスの調整を行いました。

また、センターでは保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士などの専門職を配置し、それぞれの専門性を生かしながら、市民の身近な相談機関として支援を行いました。

### 水道事業将来構想等策定事業 (水道事業会計)

880万円

(担当：水道課施設係)

中長期的な視点に立ち、水道事業を効率的かつ効果的に管理運営するため、平成30年度完了に向けアセットマネジメント(資産管理)の策定を行っています。

### 水道施設整備事業 1億8,133万円 (水道事業会計)

【H30年度への繰越額 9,241万円】

(担当：水道課施設係)

水道水の安定供給や災害時の備えを目的として、古くなった水道本管やその他の水道施設の整備工事を行いました。

また、下水道・河川改修等の工事に伴う水道管の布設替工事を行いました。

### 公共下水道未普及解消事業 (下水道事業特別会計) 3億8,982万円

【H30年度への繰越額 1億6,118万円】

(担当：下水道課施設整備係)

湖沼や水路など自然環境を守り、生活の快適性向上を目的に、汚水を処理する管路や施設等を整備しました。

#### 〈事業内容〉

|           |          |
|-----------|----------|
| 下水道管渠布設工事 | L=3,335m |
| 舗装本復旧工事   | A=3,188㎡ |
| 公共ます設置    | 73か所     |

### 公共下水道事業 (下水道事業特別会計)

2億7,188万円

【H30年度への繰越額 4,503万円】

(担当：下水道課施設整備係・施設管理係)

花山浄化センターを廃止し、流域下水道へ接続し切り替えることにより、下水道施設の効率化を図りました。

また、下水道施設の老朽化などによる機器の故障や機能停止、事故の発生を未然に防止するために、機器などのオーバーホールや延命化を図り、効率的な施設管理を行いました。

## 7 特別会計・事業会計決算の主な事業

＝新規事業、＝拡充事業 （事業名の頭に標記）

### 合併処理浄化槽事業（市設置型・個人設置型） （合併処理浄化槽事業特別会計）

1億3,180万円



合併処理浄化槽設置工事の様子

（担当：下水道課施設整備係・総務管理係）  
公共下水道事業・農業集落排水事業が計画されていない区域を対象に、申請に基づき浄化槽の設置を行いました。（市設置型）

設置基数：124基

また、公共下水道事業の計画区域内で、下水道が当分の間整備されない区域について、個人が設置する浄化槽に対して、設置費用の一部を助成しました。（個人設置型）

設置基数：5基

### 医療機器整備事業 3億6,443万円 （病院事業会計）

（担当：医療管理課経営管理係）

医療の充実とサービス向上を図るため、市立3病院の医療機器の更新等を行いました。



更新したデジタルX線TVシステム（栗原中央病院）

### 花山診療所改築事業 1億3,250万円 （診療所特別会計）

（担当：医療管理課総務係）

安全な診療環境を整備し、地区住民の医療を継続するため、花山診療所の改築工事を行いました。



完成した花山診療所

### 栗原中央病院駐車場整備事業 （病院事業会計）

6,299万円

（担当：医療管理課経営管理係）

宮城県立循環器・呼吸器病センターの医療機能移管に伴い、患者並びに医療スタッフの増加が見込まれることから、栗原中央病院駐車場の整備を行いました。



栗原中央病院西側に整備した駐車場

# 平成29年度 栗原市決算審査意見書 【要約】

|        |                           |
|--------|---------------------------|
| 平成29年度 | 栗原市一般会計歳入歳出決算             |
| 平成29年度 | 栗原市国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算 |
| 平成29年度 | 栗原市介護保険特別会計歳入歳出決算         |
| 平成29年度 | 栗原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算      |
| 平成29年度 | 栗原市下水道事業特別会計歳入歳出決算        |
| 平成29年度 | 栗原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算     |
| 平成29年度 | 栗原市合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算    |
| 平成29年度 | 栗原市診療所特別会計歳入歳出決算          |
| 平成29年度 | 栗原市工業団地整備事業特別会計歳入歳出決算     |
| 平成29年度 | 栗原市財産に関する調書               |
| 平成29年度 | 栗原市基金運用状況                 |
| 平成29年度 | 栗原市水道事業会計決算               |
| 平成29年度 | 栗原市病院事業会計決算               |

|         |    |    |
|---------|----|----|
| 栗原市監査委員 | 鈴木 | 弘  |
| 栗原市監査委員 | 武田 | 孝一 |
| 栗原市監査委員 | 鹿野 | 芳幸 |

## 【審査の結果】

平成29年度栗原市一般・特別・事業会計の決算と基金の運用状況等を平成30年6月5日（火）から8月20日（月）まで、関係法令に基づいて審査いたしました。その結果、決算書及び基金運用状況等の計数は正確で、その内容や予算執行状況も適正、妥当と認めます。

## 【一般・特別会計、基金運用状況等】

平成29年度は、「第2次栗原市総合計画」の初年度であり、その目標達成に向け、子育て支援や若者定住施策の拡充を図るとともに、観光振興、自然災害に対する防災・減災等の施策に取り組まれたところであります。若者定住の施策として、「住まいる栗原シェアリングタウン事業」の新たに整備する土地の調査が開始されたほか、遠距離通勤者への支援が図られ、今後更なる若者の移住、定住が期待されるところであります。

また、これまでの子育て支援策に加え、子育てアプリの配信や子育て家庭に対する経済的支援事業の取組みを行い、市内の子育て世代や移住、定住を検討されている方々にも高い評価を受けています。このことは、「市民が創る くらしたい栗原」の実現に向け、確実な事業推進に取り組まれた一定の成果と評価できます。財政状況については、これまで有利な財源の確保に努められたほか、必要性、緊急性、費用対効果を基に事業の選択と集中によって確実に健全化が図られています。

しかし、普通交付税は町村合併の特例措置により、段階的に縮減されており、また税収の減少や少子高齢化の進展に伴う社会保障関係経費の増加により、厳しい財政状況が予想されることから、将来にわたって安定的な財政運営を行えるよう施策・事業の一層の見直しを図るとともに、必要な財源の確保に努められるよう望みます。

また、「市民が創る くらしたい栗原」の実現のため、市民と行政が一体となり、第2次総合計画に基づく新たな事業推進に取り組まれることを望みます。

平成29年度の決算状況を審査した結果、特に改善・要望を求める事項は次のとおりです。

### 1 不祥事の再発防止について

幹部職員が官製談合防止法違反等容疑で逮捕された不祥事及び栗原市内測量会社が談合に関与していた宮城県発注測量入札報道により、入札に関しての市民の不信感が増幅し、信頼が大きく失墜しているため、再発防止に取組み信頼回復に努められるよう望みます。

(1) 今次不祥事は、職員の公務員意識の欠如に起因するものと思料されるので、コンプライアンス教育を徹底するとともに、職場の活性化及び不祥事未然防止のため風通しの良い職場づくりに努められるよう望みます。

(2) 積算価格等の入札情報について厳重に管理するとともに、談合介入余地を根絶した公正かつ厳正な入札執行実現のため、現行の入札方式の見直しを講じられるよう望みます。

### 2 補助金の見直しについて

補助金においては、栗原市集中改革プランにおいて既に見直しされているところがありますが、補助金の目的性、有効性、公平性、補助率等の観点から検討を要するものが認められたので、再度見直しを講じられるよう望みます。

また、必要に応じ適宜、栗原市補助金等交付規則第8条の規定に基づく現地調査等を実施されるよう望みます。

## 【水道事業会計】

平成29年度の水道事業は、簡易水道事業の統合により、前年度と比較し、総収益及び総費用ともに大きく増額となりました。

給水状況は、簡易水道事業を含めた前年度の事業量と比較すると、給水人口の減少や節水意識の高まり、夏場の天候不良等により、年間配水量、年間有収水量ともに減少しました。

統合初年度として、コスト削減に取組み、純利益を計上することとなったものの、給水原価が供給単価を上回り、営業利益を確保することができなかったことを踏まえ、引き続き水需要の減少への対策を講じながら、給水収益の確保と更なる経費削減に努められるよう望みます。

今後も、市民のライフラインとしての重要性を認識し、水道事業の経営安定を図るため、財政状況の推移を見据えた的確な事業計画や資金計画の構築、未収金対策の強化、コスト意識の徹底、経営の合理化等に配慮するとともに、安全・安心で良質な水道水を安定供給できるよう一層努力されることを望みます。



決算審査意見書等を市長に提出する様子

## 【病院事業会計】

医療機関を取り巻く環境は、少子高齢化の進展や医療技術の進歩等に伴い、急速に変化しており、良質で安定的な医療の提供が望まれる中で、全国的な医療従事者不足への対策や2025年を見据えた地域医療構想の達成に向けた病院事業の取組みが求められています。

市立病院は、地域の中核的な医療機関として、市民に安全で安心な質の高い医療を安定的に提供するため、平成28年度に「栗原市病院事業第三次経営健全化計画」を策定し、経営改善に積極的に努められています。

しかしながら、本年度は患者数の増加等により、収益的収入における診療収入が増収となったものの、収益的支出における給与費や材料費の増加等により、前年度と比較して純損失が増加する結果となっています。

今後においても、経営健全化を図りながら市民が安心して暮らせるための医療を継続的に提供していくため、常勤医師の招へいを最優先課題と位置づけ、医療スタッフの確保・育成に努めるとともに、地域の医療機関や介護施設等との連携強化を図り、市立3病院の更なる機能分担の検討、経営改善に取り組まれることを望みます。

※「平成29年度 栗原市一般会計・特別会計 栗原市事業会計決算審査意見書」の全文は、栗原市のホームページに掲載しています。

## ◎問い合わせ先一覧表

## 議 会

|       |         |
|-------|---------|
| 議会事務局 | 22-1170 |
|-------|---------|

## 総務部

|            |         |
|------------|---------|
| 総務課(市役所代表) | 22-1122 |
| 人事課        | 22-1159 |
| 財政課        | 22-1115 |
| 管財課        | 22-1116 |
| 税務課        | 22-1121 |
| 危機対策課      | 22-1149 |

## 企画部

|            |         |
|------------|---------|
| 企画課        | 22-1125 |
| 定住戦略室      | 22-1125 |
| くりはら田園鉄道公園 | 24-7961 |
| 市政情報課      | 22-1126 |
| 市民協働課      | 22-1164 |

## 市民生活部

|          |         |
|----------|---------|
| 市民課      | 22-3211 |
| 環境課      | 22-3350 |
| グリーンセンター | 52-3080 |
| くりはら斎苑   | 22-4121 |
| 衛生センター   | 33-2301 |
| 福祉事務所    | 22-1340 |
| 社会福祉課    | 22-1340 |
| はげまし学園   | 22-1623 |
| 介護福祉課    | 22-1350 |
| 子育て支援課   | 22-2360 |
| 健康推進課    | 22-0370 |

## 農林振興部

|            |         |
|------------|---------|
| 農業政策課      | 22-1135 |
| 農林畜産課      | 22-1136 |
| 農村整備課      | 22-1138 |
| 放射性廃棄物等対策室 | 22-1172 |

## 商工観光部

|          |         |
|----------|---------|
| 産業戦略課    | 22-1220 |
| 田園観光課    | 22-1151 |
| 細倉マインパーク | 55-3215 |
| ジオパーク推進室 | 24-8836 |

## 建設部

|       |         |
|-------|---------|
| 建設課   | 22-1152 |
| 建築住宅課 | 22-1153 |
| 都市計画課 | 22-1154 |

## 上下水道部

|      |         |
|------|---------|
| 水道課  | 42-1130 |
| 下水道課 | 42-1133 |

## 医療局

|        |         |
|--------|---------|
| 医療管理課  | 21-5631 |
| 栗原中央病院 | 21-5330 |
| 若柳病院   | 32-2335 |
| 栗駒病院   | 45-2211 |
| 高清水診療所 | 58-2020 |
| 瀬峰診療所  | 38-3121 |
| 鶯沢診療所  | 55-3511 |
| 花山診療所  | 56-2013 |
| 文字診療所  | —       |

※文字診療所は休診中です。

## 教育部

|        |         |
|--------|---------|
| 教育総務課  | 42-3511 |
| 学校教育課  | 42-3512 |
| 社会教育課  | 42-3514 |
| 文化財保護課 | 42-3515 |

|            |         |
|------------|---------|
| 栗原文化会館     | 23-1234 |
| 若柳総合文化センター | 32-6600 |
| 図書館        | 21-1403 |

## 消防本部

|       |         |
|-------|---------|
| 総務課   | 22-1191 |
| 警防課   | 22-8510 |
| 予防課   | 22-1192 |
| 栗原消防署 | 22-8511 |
| 東分署   | 32-2621 |
| 北分署   | 45-2109 |
| 南出張所  | 59-2119 |
| 西出張所  | 54-2120 |

|     |         |
|-----|---------|
| 会計課 | 22-1143 |
| 検査室 | 22-1160 |

|            |         |
|------------|---------|
| 選挙管理委員会事務局 | 22-1122 |
|------------|---------|

|         |         |
|---------|---------|
| 監査委員事務局 | 42-1120 |
|---------|---------|

|          |         |
|----------|---------|
| 農業委員会事務局 | 42-1239 |
|----------|---------|

## 築館総合支所

|              |         |
|--------------|---------|
| 市民サービス課      | 22-1111 |
| 築館・志波姫保健推進室  | 22-1171 |
| 築館・志波姫教育センター | 23-1236 |

## 若柳総合支所

|             |         |
|-------------|---------|
| 市民サービス課     | 32-2121 |
| 若柳・金成保健推進室  | 32-2126 |
| 若柳・金成教育センター | 32-2127 |

## 栗駒総合支所

|             |         |
|-------------|---------|
| 市民サービス課     | 45-2111 |
| 栗駒・鶯沢保健推進室  | 45-2137 |
| 栗駒・鶯沢教育センター | 45-2225 |

## 高清水総合支所

|             |         |
|-------------|---------|
| 市民サービス課     | 58-2111 |
| 高清水・瀬峰保健推進室 | 58-2119 |

## 一迫総合支所

|             |         |
|-------------|---------|
| 市民サービス課     | 52-2111 |
| 一迫・花山保健推進室  | 52-2130 |
| 一迫・花山教育センター | 52-2115 |

## 瀬峰総合支所

|              |         |
|--------------|---------|
| 市民サービス課      | 38-2111 |
| 瀬峰・高清水教育センター | 38-2127 |

## 鶯沢総合支所

|         |         |
|---------|---------|
| 市民サービス課 | 55-2111 |
|---------|---------|

## 金成総合支所

|         |         |
|---------|---------|
| 市民サービス課 | 42-1111 |
| 萩野出張所   | 44-2001 |

## 志波姫総合支所

|         |         |
|---------|---------|
| 市民サービス課 | 25-3111 |
|---------|---------|

## 花山総合支所

|         |         |
|---------|---------|
| 市民サービス課 | 56-2111 |
|---------|---------|

※組織改編などにより、電話番号が変わる場合がありますが、その際には「広報くりはら」などで随時お知らせいたします。

# 栗原市 民 憲 章

(平成十九年九月一日制定)

このまちに生き このまちを愛し このまちを誇りとする私たちは

輝かしい未来を信じ 知恵と力を集め 夢と活力のあるまちをつくりまします

まなぐ

眼 光を見つめ

足 大地を踏んまえ

あした

手 明日をぎっちり押さえ

あ

腹ん中 熱つつぐ熱つつぐ

ひて

額こびに広がる宇宙

あまか

天駟ける駒にまたがり

われらいま風を切って走る



栗原市の花  
ニッコウキスゲ



栗原市の木  
ヤマボウシ

## 平成 29 年度 「栗原市のお金の使い道」 (栗原市決算概要)

発行 宮城県栗原市  
〒987-2293

TEL : 0228-22-1115

FAX : 0228-22-0312

E-mail : zaisei@kuriharacity.jp

編集 栗原市総務部財政課 財政係  
宮城県栗原市築館薬師一丁目7番1号



ねじり ほんによ

この決算概要に関してお気づきの点がありましたら、財政課財政係までお寄せください。